

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月25日		記入者		連絡先 2692
部 名	保健福祉部	課 名	こども施設課	課長名	甘利 昇
事務事業名	児童館維持管理				
予算上の事務事業名	児童館維持管理費				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	13120	
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政策名	第3章 子どもが健やかに育つ環境づくりを進めます				
基本施策名	第1節 子育て環境づくりの推進				事業開始年度
施策名	第2施策 子育て支援の充実				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
相模原市立児童館条例 相模原市立児童館条例施行規則					
3 個別計画の概要			概要		
計画名	相模原市児童厚生施設整備計画		こどもセンター、児童館、（仮称）小型こどもセンター及び児童クラブを児童厚生施設として定義		
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	維持・管理・補修 ▼				
5 事業概要					
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）			(2) 対象（誰、何）		
児童に健全な遊びを与え、その健康を維持し、情操を豊かにすることを目的とし、市立児童館の維持管理を行う。			市立児童館25館		
(3) 平成17年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。					
委託方式により、児童館の管理運営を地域の自治会に委託している。自治会は管理者として児童館長を置いている。 樹木の剪定など、施設の維持管理に必要な部分を行っている。 児童館用地(国有地)の借料を支払っている。					
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移 〔単位：千円〕					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	18,187	17,226	18,829	14,037	14,037
一般財源	18,187	17,226	18,829	14,037	14,037
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000
事業コスト合計	24,187	23,226	24,829	20,037	20,037
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	児童館維持管理費			対象名称 と単位	施設数(25館)
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	24,187	23,226	24,829	20,037	20,037
対象数	26	25	25	25	24
単位あたり経費(円)	930,269	929,040	993,160	801,480	834,875
前年度比		1.00	1.07	0.81	1.04

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	児童館の施設数	指標式と指標の説明	児童館数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	26.0	25.0	25.0		
目標	26.0	25.0	25.0	25.0	24.0
目標達成度（%）	100.0	100.0	100.0		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	1館あたりの利用者数（人）	指標式と指標の説明	利用者数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	14017.0	13934.0	14209.0		
目標	14000.0	14000.0	14100.0	14200.0	14200.0
目標達成度（%）	100.1	99.5	100.8		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を享受している。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
B	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		子育て支援の場の提供として地域において役割は大であり、安全・安心利用の施設充実を図る。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
老朽化が進む中、リフォーム、小破修繕の実施や設備等の再整備の必要性がある。			維持管理業務の充実と（仮称）小型子どもセンター計画の策定。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
見直し	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		事業所管課の課長による評価（今後の方向性）のとおり、見直しとする。	
	<input type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			